

Web ブラウザーで開いた Web ページの URL で QR コードを作成

Web ページの「QR コード」って一体どうやるのですか？

「アドレスバー」を選択してみて。右端に何かアイコンが表示されない？

あっ、出てきました！いかにも「QR コード」って感じのアイコンです。

アドレスバーの右側に QR コードを表すアイコンが表示されている



それをクリックして現れる「QR コード」をスマホのカメラで読み込んでみて
スマホで同じページが一発で開きました！



「説明」

Web ブラウザー「Google Chrome」で、開いている Web ページの画面を右クリックして現れるメニューから「このページの QR コードを作成」を実行すると、そのページの URL の「QR コード」が作成されます。

実行後に「アドレスバー」の右端に専用アイコンが現れ、その下に「QR コードのスキャン」画面が開き、その中に作成された「QR コード」が表示されます。

表示された「QR コード」を iPhone や Android スマホの「カメラ」でスキャンすると URL を読み込むことができます。

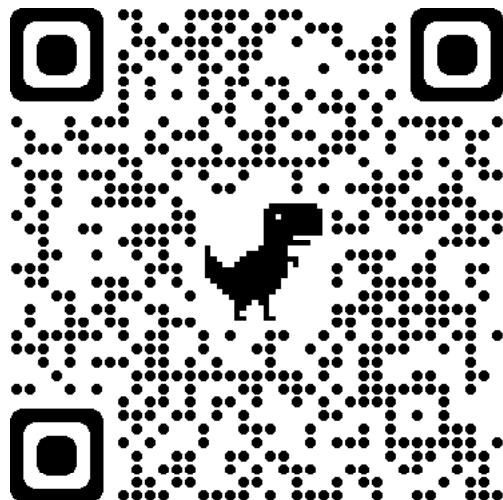
これでパソコンと同じページをスマホで素早く開くことができました。

また「QR コードのスキャン」画面下に「ダウンロード」ボタンがあります。



選択すると `qrcode_www.yrl.com.png`

といった名前で「QRコード」の画像ファイルを入手できます。



これを印刷したり、Webサイトやブログなどへアップしたりと活用できます。

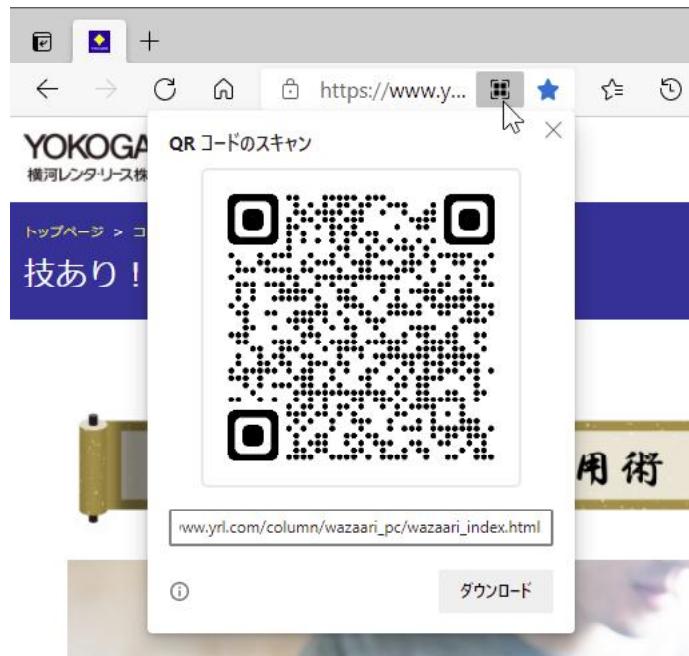
またメニューの「このページのQRコードを作成」を使うよりも「アドレスバー」を選択するだけで右端に「QRコード」のアイコンが現れますので、より簡単に作成できます。



これをクリックすれば「QRコードのスキャン」画面が表示されます。

ただし「設定」「履歴」「ダウンロード」のページなどは「QRコードを作成」アイコンが表示されませんので、作成できないページもあるので注意が必要です。

また、2021年4月にMicrosoft Edgeにも同じ機能が導入され、同様に利用できるようになりました。



Google Chromeとの違いは、画像中央に恐竜のようなドット絵が表示されません。

そのため、ダウンロードして利用するには使い勝手がいいでしょう。